

大学の様々な取り組み

大学の様々な取り組み

総合政策学部創設30周年記念事業

今年度学部創設30周年を迎えた総合政策学部では、各界で活躍する卒業生による講義シリーズを実施中です。卒業生によって立ち上げられた総合政策学部Facebookでの呼びかけにより、多くの卒業生が講師を引き受けてくださいました。「政策と文化の融合」という教育理念のもとに総合政策学部で学んだことが社会で今いかに生かされているのかというお話に、学生は真剣に聴き入っています。

前期は、卜部健治氏、新野隆氏、松本太一氏、佐藤孝徳氏、目代純平氏、菅原丈二氏の講義の他、オペラ歌手室町泰史氏の公演鑑賞と講座、シンポジウムでは南修二氏、野副美緒氏他をお招きし、現役生との活発な交流が行われております。創設30周年記念卒業生講義シリーズは後期にも充実したラインアップが予定されています。



講義中の新野氏



2023年5月17日 新野隆氏講演の様子



ロースクール創設20年目を迎えて

司法制度改革の重要な一つが法曹養成制度改革であり、その中核が法科大学院制度の導入でした。これにより、2004年4月、本学を含む68校の法科大学院が全国各地で開校しました（一時は74校まで増加しましたが、その後全国的な法曹志望者減少等の環境変化を受けて募集停止・閉校が相次ぎ、現在では34校となっています）。

本学法科大学院は、2006年3月に第1回修了生を送り出して以来、今春までの18年間で3550名の修了生を輩出し、昨年度までに約2500名の司法試験合格者を誕生させました。

累積合格率は70.43%となっており、法科大学院制度創設時に提唱された7割合格という目標を達成しています。これも、学内外の多くの方々のご理解とお力添えの賜物であると深く感謝する次第です。

旧司法試験時代には各校が合格者数で競い合い、合格率は公表すらされていなかったのですが、現在は合格率で選別される時代です。今春オープンした駿河台の新キャンパスにおいて、「数」から「率」への転換施策を一層推進し、それがやがて「数」にも通じる日が来ることを確信して工夫を重ねているところです。



今春開校した駿河台新キャンパス

2022年度公認会計士試験合格祝賀会を開催

2022年度の公認会計士試験の本学合格者数は54名となり、2022年12月19日、ホテル東京ガーデンパレスにて2022年度公認会計士試験合格祝賀会を開催しました。祝賀会は、河合久学長による挨拶の後、日本公認会計士協会常務理事の北方宏樹様を始めとする会計士界のご来賓の皆さまからご祝辞を頂戴しました。和やかな雰囲気の中、多くの合格者、ご来賓の方々にご出席いただきました。



2023年度国家公務員総合職試験(春) 私大3位

合格者数は、68名(2022年度49名)、私大順位3位(2022年度4位)、全国7位(2022年度9位)となりました。中長期事業計画「Chuo Vision 2025」において、国家公務員総合職試験合格者数私大1位を掲げております。春の試験対策はもとより、秋の教養区分試験対策にも力を入れており引き続き支援強化に努めて参ります。

国家公務員総合職 (私大のみ掲載)

順位	大学名	合格者数
1	早稲田大学	96
2	立命館大学	78
3	中央大学	68
4	慶應義塾大学	51
5	明治大学	49
6	東京理科大学	40

※院卒者試験と大卒程度試験の春試験分の合計
(2023年度実績)

大塚製薬株式会社と「包括連携に関する基本協定」を締結

2022年12月20日、大塚製薬株式会社(東京都千代田区)と、多摩キャンパスにて、「包括連携に関する基本協定」を締結いたしました。本協定は、本学及び大塚製薬の人的・知的資源の交流と活用を図ったものです。産学連携のもと教育、研究等の分野において相互に協力し、社会の発展に寄与することを目的としています。



パンヤピワット経営大学(タイ)との全学協定署名式を実施

2023年2月28日、タイ・ノンタブリー県にあるパンヤピワット経営大学(Panyapiwat Institute of Management) (略称:PIM)との全学協定締結にかかる署名式をPIMのメインキャンパスにおいて行いました。署名式には、本学から河合久学長および齋藤正武学長補佐、PIMからソンポップ・マナルサン学長、ブロンピット副学長、ピラポン副学長およびサイアムCP ALL副社長が参席しました。今回の全学協定の締結により、将来的な相互インターンシップの全学的展開をはじめ、本学が目指す、実学教育に基づくグローバル人材の育成に照らし、これまでになく効果を得られることが期待されます。PIMとの全学協定の締結により、本学の海外協定締結機関は、211機関となりました。



駐日アルメニア大使をお招きして アルメニア音楽のコンサート開催

日本とアルメニアの国交樹立30周年を記念して、2022年12月5日、文学部総合教育科目「音楽B/比較音楽B」の授業において、アレグ・ホヴァニシヤン駐日大使をお招きし、アルメニア音楽のコンサートをクレセントホールで開催しました。また、コンサートだけでなく、新原道信文学部長を始めとする本学教員とアレグ・ホヴァニシヤン駐日大使との懇談会を実施し、本学とアルメニアとの親善を深めました。



コンサート会場で講演するアレグ・ホヴァニシヤン駐日大使

CHUOスポーツセンター開設記念シンポジウムを開催

2022年4月に「CHUOスポーツセンター」(CSC)を開設しました。記念イベントとして2023年3月27日に「中央大学CHUOスポーツセンター開設記念シンポジウム」を開催し約850名の学生アスリート等が出席しました。シンポジウムの開催に当たっては、大塚製薬株式会社様より、学生アスリートへコンディショニングドリンク・栄養食、栄養調整食品をご提供いただきました。



CSCセンター長挨拶(河合久学長)

淑徳SC中等部・高等部と教育交流に関する覚書を締結

理工学部は、淑徳SC中等部・高等部(東京都文京区)との間で『『デジタル教養コース』に関するコンピテンシーを核とした教育交流』に関する覚書を締結し、2023年1月11日に調印式を執り行いました。理工学部は、地域連携の一環として、淑徳SC中等部・高等部とこれまで交流を行ってまいりました。淑徳SC中等部・高等部が「デジタル教養コース」の2024年4月開設を目指すにあたり、本学がこれまで培ってきたコンピテンシーをベースとした学修プログラムの知見を開示することにより、当該コースのカリキュラム、評価体系、ならびに、運営体制などの構築に協力することになりました。



梅田昇理工学部長と学校法人淑徳学園
淑徳SC中等部・高等部麻生諦善理事長・校長

中央大学×Authorityが贈る 高校生・大学生へのANTHEM

都心に3つの新キャンパスを開校したことに伴い、新しい歴史を歩み始めた各キャンパスの映像に、Z世代を代表するラップアーティストのAuthorityさんが中大生や本学への入学を目指す高校生のために提供して下さったオリジナル楽曲「中大ANTHEM」を合わせた動画を公開しました。映像は公式HPのTOP画面にも掲載しています。



「中大anthem
feat.Authority /
中央大学」は
こちらからご覧
いただけます▼

